

この編集後記を書いているのが5月上旬ですが、世の中は新型コロナウイルスの話題でもちきりです。このウイルスの感染者は大部分は軽症だけれども、一部の人は急速に呼吸状態が悪化し致命的になります。また無症状の患者でもウイルスを排出し、ステルス的に感染が広がる本疾患は近年話題になったSARSやMERSやエボラ出血熱などのウイルスよりも全世界に大きなインパクトを与えています。全国に緊急事態宣言が宣言され、人の接触を8割減らすという目標が立てられ、3密を避けるということで外出や就労も大幅に制限され、経済活動への影響も甚大です。学会も会議も講演会も全て中止/延期あるいはweb開催となり、私も出張が激減してある意味健康的な生活を送れるようになりました。不急の手術は行わないということで手術数にも制限がかかりましたが、悪性腫瘍をメインで扱っている当科ではまだまだ忙しい日々を送っています。日常的に医療崩壊・院内感染という言葉が飛び回り、スタッフの一人にでも感染者が出れば通常診療の継続も難しくなりますから、可能な限りの対策を講じながら感染者が出ないようにとひたすら祈るしかない毎日です。世界中で囲い込みと流通が滞ることによりマスクやガウンなども品薄になり、明日の手術にも不安を抱えています。

我々の社会がこのような感染症に遭遇するのは久々のことで、今回のコロナウイルスの件は高度にグローバル化された世界における感染症の恐ろしさを我々に再認識させました。地震や台風などと同様にまさに“災害”と呼ぶべき状況において、PCRなどの検査体制や感染症患者に対する病床の手配など、我が国の医療の脆さも浮き彫りになっています。執筆時には自粛の効果もあって感染の広がりはやや抑えられつつあるようですが、元の日常に戻るのにはかなり先になるのではという予測もあります。今後、より性質の悪いウイルスが発生する可能性もあります。今回の教訓を生かして未知の感染症に対する我々の社会の“危機管理能力”を向上させる必要があると感じました。

(長谷川傑)

日本内視鏡外科学会雑誌

(第25巻 第4号) 2020年7月15日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

(1部) 定価: 本体 2,800 円 + 税

2020年 年間購読料: 16,380 円 + 税 *学会員は学会ホームページから閲覧できます。

編集・発行: 日本内視鏡外科学会 (代表: 渡邊昌彦)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3503-5917 Fax 03-3508-1257 E-mail: info-jses @ convention.co.jp (担当: 池田, 平澤, 渡部)

<http://www.jses.or.jp>

発売: (株)医学書院 (代表: 金原 俊) (本誌担当: 水野, 安部)

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 / E-mail: jses @ igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659 (Fax 03-3815-7804)

電子出版コード 260F2600025004000000

- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は日本内視鏡外科学会が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

●原著

腹腔鏡下十二指腸潰瘍穿孔手術に対する ERAS パスの有用性 ……篠原良仁・他 手稲溪仁会病院消化器・一般外科

●症例報告

門脈輪状痔を伴う早期胃癌に対して腹腔鏡下幽門側胃切除術を施行した 1 例 ……佐藤暢人・他 市立釧路総合病院外科
Symbotex™ Composite mesh に工夫を加えた腹腔鏡下

Sugarbaker 法 ……福留惟行・他 高知大学医学部外科学講座外科 1
Morgani 孔ヘルニアと食道裂孔ヘルニアの併存例に対し一期的に腹腔鏡下修

復術を施行した 1 例 ……宇都宮大地・他 愛媛県立今治病院外科
腹腔鏡補助下結腸右半切除を施行した右腎回転異常を伴う上行結腸癌の

1 例 ……三木明寛・他 高松赤十字病院消化器外科
直腸癌術後直腸腔瘻に対し腹腔鏡補助下薄筋弁充填術が有用であった 2 例 ……大矢浩貴・他 横須賀共済病院外科
腹腔鏡下胆嚢摘出術時に使用した非金属製非吸収性体内用結紮クリップ

(NAPC: Non-absorbable polymer clip) により炎症性偽腫瘍を形成した
1 例 ……木原悠花梨・他 関西労災病院外科

ラパヘルクロージャー®を用いて単孔式腹腔鏡下に修復した乳幼児

Morgagni-Larrey 孔ヘルニアの 1 例 ……安部孝俊・他 大阪母子医療センター小児外科
二期的腹腔鏡下ヘルニア修復術が有用であった De Garengeot hernia の

1 例 ……市川 健・他 三重県立志摩病院外科
腹腔鏡下痔部分切除術を施行した有茎性痔過誤腫の 1 例 ……早崎碧泉・他 三重大学肝胆膵・移植外科

●手術手技

腹壁ヘルニアに対する TEP の手技を応用した内視鏡下腹膜外修復法 ……当間宏樹・他 原三信病院外科

●私の工夫

Parietex ProGrip™ を用い TAPP 法で修復し

た腹壁瘢痕ヘルニアの 1 例 ……山内 卓・他 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器・低侵襲外科
但し誌面の都合により変更がございます。ご諒承ください。